

Title	The GINE : 紙媒体に対するソーシャルリーディングの試み
Sub Title	The GINE : an attempt of social reading, sharing readers' inspiration from magazines
Author	永田, 浩崇(Nagata, Hirotaka) 岸, 博幸(Kishi, Hiroyuki)
Publisher	慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科
Publication year	2012
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	<p>The GINE(ザギン)は、読者同士が女性ファッション誌GINZAについて語り合える場を創出するウェブサービスである。The GINE を利用することにより、読者は雑誌の感想を言葉に限らず、写真やイラストを使って表現できるようになる。それらの感想表現により構成されるコンテンツを通し、読者同士でGINZAについて語り合うことが出来る。</p> <p>通信技術やデバイスの進化により雑誌がメディアとしての価値を失いつつある。同時に、複数人で読書記録を共有するソーシャルリーディングを実現するサービスが増えてきている。主に書籍向けのもが多く、オリジナルコンテンツを読んだ人たちにより独自のコミュニティが形成されている。感想の共有は言語表現によって行われるため、ユーザーが言語化できないような感覚の表現を困難にしている。また、オリジナルコンテンツに対する理解と共にコミュニティ内のやりとりの文脈を理解しなければならないため、コミュニティへの参加障壁が高い。</p> <p>本論文では、紙媒体に対するソーシャルリーディングの試みとして設計および実装したThe GINEについて述べる。また、ユーザーテストにより"紙媒体に対するソーシャルリーディングの可能性"について考察する。</p>
Notes	修士学位論文. 2012年度メディアデザイン学 第246号
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40001001-00002012-0246

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

修士論文 2012年度（平成24年度）

The GINE :
紙媒体に対するソーシャルリーディングの試み

慶應義塾大学大学院
メディアデザイン研究科

永田 浩崇

本論文は慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科に
修士(メディアデザイン学) 授与の要件として提出した修士論文である。

永田 浩崇

審査委員：

岸 博幸 教授 (主査)

加藤 朗 教授 (副査)

石倉 洋子 教授 (副査)

修士論文 2012年度（平成24年度）

The GINE：

紙媒体に対するソーシャルリーディングの試み

論文要旨

The GINE（ザギン）は、読者同士が女性ファッション誌 GINZA について語り合える場を創出するウェブサービスである。The GINE を利用することにより、読者は雑誌の感想を言葉に限らず、写真やイラストを使って表現できるようになる。それらの感想表現により構成されるコンテンツを通し、読者同士で GINZA について語り合うことが出来る。

通信技術やデバイスの進化により雑誌がメディアとしての価値を失いつつある。同時に、複数人で読書記録を共有するソーシャルリーディングを実現するサービスが増えてきている。主に書籍向けのものが多く、オリジナルコンテンツを読んだ人たちにより独自のコミュニティが形成されている。感想の共有は言語表現によって行われるため、ユーザーが言語化できないような感覚の表現を困難にしている。また、オリジナルコンテンツに対する理解と共にコミュニティ内のやりとりの文脈を理解しなければならないため、コミュニティへの参加障壁が高い。

本論文では、紙媒体に対するソーシャルリーディングの試みとして設計および実装した The GINE について述べる。また、ユーザーテストにより“紙媒体に対するソーシャルリーディングの可能性”について考察する。

キーワード：

ソーシャルリーディング, 共創活動, オンラインコミュニティ, 出版産業, ZINE

慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科

永田 浩崇

Abstract of Master's Thesis of Academic Year 2012

The GINE :
An Attempt of Social Reading, Sharing Readers'
Inspiration from Magazines

Summary

A web service “The GINE” create an online-community that readers can talk about the fashion magazine, GINZA not only by words but also pictures and Illustration.

Readers can talk about GINZA through contents composed by their feelings expression toward to pictures or Illustrations.

Magazines are losing their values as media due to the development of communications technologies and devices. At the same time, the number of social reading services for books which provide readers to share their experiences of reading has been increased. It enables readers to create their unique reading communities. In the communities, their expressions are based on verbal so that it is difficult for users to express their sense which is hard to speak out. In addition, users tend to hesitate to join new community since they need to understand both original contents and context of the community.

This thesis refers to the concept of the GINE and the process of designing and implementation.

Keywords:

Social Reading, Co-creation, Online-community, Publishing Industry, ZINE

Graduate School of Media Design, Keio University

Hiroataka Nagata